

## 泉大津市図書館整備基本構想(案)に対するパブリックコメントの結果について

◇募集期間：平成31年1月9日（水）～平成31年1月28日（月）

◇募集方法：郵送、ファックス、電子メール又は生涯学習課へ持参（また、市内公共施設等に意見募集箱を設置）

◇提出人数：17人

◇意見件数：37件（同種の意見は1件としています）

◇意見概要及び市の考え方

NO	意見・提言の概要	市の考え方
1	<p><b>【P9 蔵書】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵書は決して廃棄処分にしないでください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在保有している蔵書については、できるだけ適切な対応を行いたいと考えています。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵書数については、日本図書館協議会の示す数値目標との差を掲載し、蔵書冊数、開架冊数が10万冊以上不足していることを記載しているが、「書架の配置」、許容積載荷重の記載はあるものの、許容範囲内でどれだけの蔵書が配置できるのかは記載されていない。</li> <li>・今の蔵書数より増やして頂きたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新図書館の蔵書については、財源や開架可能な蔵書数を勘案しながら取り組んでいきたいと考えています。</li> </ul>
3	<p><b>【P26 まちぐるみ図書館】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の蔵書をすべて新図書館へ移すのは無理だと思うので、現図書館を分室として残す。新たに公民館にも図書コーナーを設け、市民がいつでもどこでも誰でも図書を閲覧できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現図書館の活用につきましては、今後、公共施設全体の現状等を踏まえ総合的に検討していきます。分館の設置ではなく、南北公民館を含めた市内の生涯学習施設等との連携を図り、市域全体をまちぐるみ図書館として構築していきたいと考えています。</li> </ul>
4	<p><b>【P27 学校図書室との連携】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書室との連携については、子どもたちの安全面と、教職員の負担への配慮及び教職員の人員増が必要ではないか。また、将来的には本来の分館は必要だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書室との連携については、ご意見にあるような配慮等について検討していきます。また、分館の設置ではなく、学校や生涯学習施設等との連携を図り、市域全体をまちぐるみ図書館として構築していきたいと考えています。</li> </ul>

NO	意見・提言の概要	市の考え方
5	・各学校に司書資格を持つ教員を置き、子どもの読書活動を支援する。	・子どもの読書活動をさらに支援できるための仕組みづくりを検討していきます。
6	<b>【P29 導入機能】</b> ・生涯学習機能については賛成。郷土資料の充実については、例えば、現在進行中の泉大津の様子、いわば泉大津現代史資料、日々の出来事、事件（良い事を中心に）について、資料の収集・整理・レファレンス・そして展示を付け加えたら良いのでは。コーナーや入り口など場所があれば良い。	・郷土資料の充実については、図書館が知の拠点であることに鑑み、郷土資料をどのように公開し、発信していくかなど最適な方法を検討していきます。
7	<b>【P34 駅前移転】</b> ・駅前に移転した場合、危ないので小さい子どもだけでは行けません。通勤の人は利用しやすいでしょうが、図書館は本を貸す館ではありません。買い物袋の音、靴の音、騒がしい中で本も読めません。図書館は静かで落ち着いて、本を読み、親子でよい絵本に出会う、子どもにとって大人にとって知識や夢を与えてくれ、また、癒しの場所でもあります。小さい子どもをもつ親御さんからすれば、近くで気軽に行ける図書館が欲しいのでは。高齢の方もゆっくりと安心して本が読める所が欲しいです。今の図書館をそのままで、あちこちに分館を作りたい。冊数を増やして親子の居やすい図書館を。	・ご意見をいただきましたように、子どもから高齢者まで幅広い層が居心地よく過ごせる居場所としてご利用いただけます。また、静と動の棲み分けも含め、必要な機能についての検討を進めます。また、分館ではなく、学校図書室の開放や生涯学習施設等との連携を図り、市域全体をまちぐるみ図書館として構築していきたいと考えています。
8	・いづみおおつCITYなど、駅前の便利な位置にあれば利用しやすいと思います。	・駅前商業施設アルザ泉大津4階への移転を計画しています。
9	・図書館の駅前への移転については、気軽に立ち寄れるという利点があり悪くはないと思います。ただし、整備費用に加えて借上料が発生するのではないか。いくらなのかお示しください。	・借上料については、現在調整中です。

NO	意見・提言の概要	市の考え方
10	・図書館の位置として駅前が最善であるのかどうかの市民的な議論は尽くされていない。団体ヒアリングの中でも複数の団体から「駅前商業施設に子どもだけ行かせるのには不安」、中学生からも「移転させないで」の声がある。駐輪場の問題も無料券の発行が現行の駐輪施設の形態から可能かどうか疑問である。	・図書館の位置については、賛成・反対両方のご意見をいただいています。その中で本市といたしましては、図書館の駅前移転が駅前エリアの賑わいの創出につながることなどのメリットを考慮し、駅前商業施設アルザ泉大津4階への移転を計画しています。今後、図書館が駅前に移転するにあたっての課題等を整理し、検討していきます。
11	・今現在の商業施設では窓がなく、天井も低く感じられるので、もっと開放的なスペースを望む。	・整備時にはできるだけ開放的な空間となるよう検討していきたいと考えています。
12	・図書館は現状の位置のままの開館も続けることを希望いたします。なぜなら、駅前は駐輪場や駐車場の点で、かなり問題があるからです。自転車や車をとめてからすぐに入れる、現状の図書館立地のほうが、かなり図書館を利用しやすいです。現在は中学校のすぐ前であり、どうしても利用が少なくなりがちな中学生に対して、図書館の利用を促す意味でも、高齢者や乳幼児連れの親が行きやすいという意味でも、図書館は現状の位置としていただくほうがよいように思われます。駅前にこだわるのであれば、予約本の貸出し、本の返却、本の再貸出しが可能な、小規模な図書館スポットを作っていただけると、利用しやすいと感じる方が増えると思われます。	・駐輪場、駐車場の件については、本文に記載している内容や今回いただいたご意見、アンケート、ワークショップ等でのご意見も踏まえ、課題にどのように取り組むか検討していきます。その上で、全世代が行きたくなるような魅力的な新図書館を整備していきたいと考えています。その他のいただいたご意見については参考とさせていただきます。
13	【P32 レイアウト全体】 ・新しい図書館は、テーマパークの様に、一歩そこに入ると異世界に来たかのような感じのする図書の町（館）を作り上げてはどうでしょうか。例えば、本のジャンルごとに、それに合った部屋を作る。町（または館）の各小部屋や通路にたくさん座る場所があり、風景に溶	・施設内のレイアウト等については、いただいたご意見も参考に今後検討していきます。また、本文記載のとおり、車いすをご利用の方など、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインを意識した整備に取り組んでいきます。

NO	意見・提言の概要	市の考え方
	け込んでの読書が楽しめる。車いすが通れる通路にする。また、本の内容や登場人物をモチーフにした市民等のアート(登場人物の似顔絵やイメージ画、話の舞台となった場所のスケッチや写真等)を飾る。コスプレの日がある。アイディア次第でいろいろ楽しめる。様々な年齢の人々や趣味の合う人、あるいは違う趣味をもつ人たちとの出会いがあり、交流がある。そんな図書館になれば、と考えました。	
14	<p><b>【P 32 図書 PLACE】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども絵本と知育玩具を併用したキッズスペースを充実し、近くには主婦層が喜びそうな料理や家計やインテリアの書籍を置く。</li> <li>・学生の学力をあげるために、自習スペースを充実させる。</li> <li>・パソコンで現図書館の本の在庫が確認でき、借りるための予約ができ、新図書館にない本は希望日に取り寄せてもらえる。図書館にいる間に欲しい人はドローンで届けてもらえる。</li> <li>・学習机がある(時間制限あり)。本の朗読を聴いて楽しめるコーナーがある。</li> <li>・決まった曜日・時間に紙芝居屋さんが来る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文記載のとおり、児童用のプレイコーナー、スタディールームの導入を検討しています。絵本や玩具、保護者向けの書籍の配架についてのご意見も参考とさせていただきます。また、イベントなどソフト面にも注力していきます。</li> </ul>
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本に興味のない人でも気軽に寄れるよう、漫画を少し置く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご提案をいただいたように、本に興味がない方にも来館いただく方法の1つとして検討していきます。</li> </ul>

NO	意見・提言の概要	市の考え方
16	<p><b>【P 32 協働 PLACE】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェを併設すると良い。</li> <li>・施設配置に記されているカフェ・レストラン・ショップは不要。</li> <li>・ワークショップでは、どのグループもレストランや販売コーナーは不需要であり、泉大津駅近辺の活性化のためにも図書館利用者には近くのお店を使ってもらいたいという意見だったと思います。食べ物や飲み物の持ち込み可のスペースがあれば良いと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見をいただきました、カフェ、レストラン、飲食スペース等の導入については、今後、新図書館に必要な機能について更なる検討を重ねた上で決定していきます。</li> </ul>
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食が出来るスペースがあり、そのテーブルにはおすすめのメニューならぬ、おすすめ本紹介カードがたくさん置かれている。(カードは市民さんに自由に書いてもらう)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働 PLACE については、どのような運用が最適なのか今後も検討していきます。</li> </ul>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップや委員会では協働についての議論はなかったと思いますが、構想に入ってくるのはおかしいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働の議論については、第2回ワークショップで市民団体・利用者の連携についてご意見をいただきしており、検討委員会でも図書関連のボランティアについてご意見をいただいているます。</li> </ul>
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動家という言葉を使っておられるのですが、どういう人達のことか明確にして下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構想(案)のなかで市民活動家という言葉は用いておりません。</li> </ul>
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントや行事をする上では、広い空間や閉ざされた会議室(2つは欲しい)が必要だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いただいたご意見も参考に今後検討していきます。</li> </ul>
21	<p><b>【P33 創造 PLACE】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イノベーションスペースやビジネススペース等は必要性が感じられません。その分を広い空間づくりにあてがって欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館における空間づくりについては、いただいたご意見も参考に今後検討していきます。</li> </ul>
22	<p><b>【P38 駐車場、駐輪場】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業施設内の図書館は、小学生だけに行かせる事に不安があり、十分な対応を望みます。駐輪場の料金など小学生もお金を持っていないと行けなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐輪場、駐車場の件については、本文に記載している内容や今回いただいたご意見、アンケート、ワークショップ等でのご意見も踏まえ、課題にど</li> </ul>

NO	意見・提言の概要	市の考え方
	<p>のではないでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐輪場の確保は絶対に必要です。</li> <li>・駅前に移転した時、駐車場や駐輪場が有料になった事で、利用しにくくなる人が増えたりしないでしょうか（子どもが行った時、お金を持たせることになる）。</li> </ul>	のように取り組むか検討していきます。
23	<p><b>【P40 運営】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公設公営で行うことに賛成です。「レストラン…等の運営に関しては、民間委託等」とありますが、第3回の検討委員会議事録にありますように、可能な限り公営を求めて欲しいと思います。市・議会・学校等とのスムーズな意志疎通が可能だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館自身の運営については、公設公営を前提とした運営を想定していますが、民間活用が望ましい機能の有無についても検討しながら進めたいと考えています。</li> </ul>
24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館長を先頭に、人材育成・発掘に努めてほしいと思います。司書資格者は結構多いと思いますので、市民・学生にアピールをしてください。</li> <li>・スタッフについては、学芸員（できれば司書資格のある学芸員）も視野に入れていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材やスタッフについては、いただいたご意見を参考に、実現可能な人員配置について検討します。</li> </ul>
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民、利用者のニーズを適切に反映させるために、図書館協議会の設置を明記すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館協議会については、協議会あるいはそれと同等の機能をもつ組織による運用について検討を行っていきます。</li> </ul>
26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公設公営での運営にすることについて、掲載の「メリット、デメリットの整理」は、あまりに皮相である。他の生涯学習施設、学校教育との連携で「まちぐるみ図書館」の構想、理念の実現にとって、公設公営の運営こそふさわしいことを明記していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習施設や学校図書室との連携は構想（案）P40 図表 8-2 内のメリットに明記し、「長期的な視野に立った専門人材の育成」や「直接運営することで、図書館での課題や市民の意見を他の行政政策に反映することができる」という表現は、いただいたご意見の趣旨を包含していると考えます。</li> </ul>

NO	意見・提言の概要	市の考え方
27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜日の開館を切実に要望します。和泉市も高石市も指定管理者へ窓口を任せて、開館日数も開館時間も大幅に増え、月曜日も開館しています。ぜひ月曜日開館を検討してください。月曜日が図書館に一番行きやすい曜日の人もいますので、ぜひ開館してほしいです。</li> <li>・開館時間を全日夜 22 時頃までにして欲しいです。大阪市内勤めの場合、19 時に閉館では利用が出来ません。土日も同様に 22 時までに。駅前商業施設のかなりのスペースが図書館との構想ですが、それほどの規模の施設が閉館（人がいなく閑散とする）状況の影響（治安）を考えて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開館日や開館時間については、市民アンケート等の結果からも要望が多い事項となっています。今後、人員配置や財源等も踏まえ、開館日や開館時間について検討していきます。</li> <li>なお、図書館は駅前商業施設アルザ泉大津 4 階への移転を計画しています。</li> </ul>
28	<p><b>【その他、現図書館】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現図書館は、今後どのように活用されるのでしょうか。お話室など、現在あまり活用されていない部屋などは、今後有効に使われるのでしょうか。</li> <li>・図書館としての機能を駅前に移管し、旧図書館より完全移動するべきだと思います。なぜなら、駅前の新図書館が図書館としてメインの機能を果たせば、旧図書館の建物を別の団体が利用するべきだと思うからです。勤労青少年ホームの取り壊し計画が推し進められていると聞いていますが、旧図書館を再利用するべきだと思います。</li> <li>・現在の図書館についての記述が全くなき。新図書館の今後の関係性をどう位置づけるのでしょうか？現図書館を団体貸出しの拠点にする様なことも話し合われていたと思うのですが、この構想の中には書き込まれていないのはどうしてなのか。</li> <li>・現図書館の使い道に関して、生涯学習施設を入れた構想は出来ないものか。親子でのいろいろな活動スペースにあてたり、音楽のスタジオなど。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現図書館の活用については、今後、公共施設全体の現状等を踏まえ総合的に検討してまいります。</li> </ul>

NO	意見・提言の概要	市の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移設後の現図書館の建屋について何も記載がありません。勤労青少年ホーム閉館との事ですが、現図書館に活動の場を移せませんか。建屋が空く又はスペースが出来るのであれば、その場所を生涯学習に利用出来る場所として整備提供して欲しい。防音設備を施して音楽室を作つて欲しい。</li> </ul>	
29	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館までの距離が遠い市民の返却方法として、地域に本の回収ボックスの設置と、ふれあいバスでの回収を提案します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館から離れた地域にお住まいの方の利便性や図書に触れやすく親しみやすい環境づくりについて、他の自治体での取り組みなどを参考にしながら、引き続き検討していきます。</li> </ul>
30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国的に図書館の多機能化が進んでいるが、泉大津市は読書量日本一を目指すとうたっており、図書資料の充実・読書啓発や読書指導など従来の図書館機能をより充実する事が大切だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いただいたご意見のとおり、市としても従来の図書館機能の充実については、新図書館の整備にあたって極めて重要な事項であると認識しています。</li> </ul>
31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会について、現図書館では月2回しか行われておらず、子どもの体調や保護者の都合などで1回参加できないと、次は1か月先まで機会がない。地域のたくさん的人が気軽に読み聞かせができるようになると回数も増やせると思うので、図書館が良い講座を開催して人材(有償)を育てて欲しいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設等のハード面の整備のみならず、読み聞かせを行う人材や環境などのソフト面にも注力していきます。</li> </ul>
32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体ヒアリングを受け、まとめのところで、分からぬ内容・誤字がある。確認されたのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤字等につきましては、訂正してお詫びいたします。</li> </ul>
33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館と関わっていきたい団体が活動しやすいアンテナとなってほしいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の方、団体からの意見を広く聞くことで、活動しやすい施策を講じていけるよう努めます。</li> </ul>

NO	意見・提言の概要	市の考え方
34	<p>・図書館行政の充実のために、市民の理解は不可欠です。1つのアイデアとして、基本構想の理解・検討のため「新図書館のための資料展」を提案します。基本構想に沿った先進的自治体などや海外の図書館、民間の図書館などから良いところを展示したらどうでしょうか。</p>	<p>・図書館行政の充実については、いたいたご意見のとおり市民の皆様のご理解が重要であると考えております。今後も、新図書館整備にあたって市民の皆様に参画いただきながら進めていくためにご提案を参考に検討してまいります。</p>
35	<p>・適正配置計画との整合性について、適正配置計画では公共施設の床面積を大幅に減少するとなっていましたが、図書館の床面積が増加すると、配置計画との整合性はどうなのがかと思っています。又、そのことにより他の公共施設にしわ寄せがくることには絶対にしないで下さい。</p> <p>・以下の2点で「泉大津市公共施設適正配置基本計画」(以下「計画」)との整合性がない。①「計画」では図書館は、第2期事業期間中に「南公民館との複合化」とされている。②本構想の実現によって公共施設の総床面積は約3000m<sup>2</sup>増えることになる。「計画」は総床面積の15%縮減を目標にしている。その目標に疑義はあるものの、「計画」と逆行することについての説明は必要である。すでに成案となっている「計画」と矛盾する構想を策定することは、行政の信頼性に関わる問題であり、本構想の前提となっている「駅前商業施設への移転」を実施するなら、「計画」の見直しを手順を踏んで先行させるべきである。</p>	<p>・当該計画では個別施設ではなく、公共施設全体の延床面積を15%以上削減することを目標としています。また、計画の見直しについては、当該計画では、計画期間として第1期から第3期に区分し、各施設の方向性を示しており、それら各期における計画の進捗状況や財政状況などを踏まえ、必要に応じて見直しを行うものとしております。また、計画の推進にあたっては府内の検討体制に沿って、総合的かつ全府横断的な検討、判断を行っております。</p>
36	<p>・アンケートの中で講座・行事に参加するために図書館に来るという部分があるが、現図書館では講座・行事は行われていない。アンケートにこの様な設問があることが、泉大津の現状を知らないのではないかと思います。</p>	<p>・図書館での行事については、本文P12で掲載のとおり行っています。</p>

NO	意見・提言の概要	市の考え方
37	・委員会で、「障がい者団体のヒアリングをするように」と指摘があったにも関わらず実施していない。	・障がい者団体に対するヒアリングについては、市の担当課を通じて障がい者の方に対する対策を考えていきます。